

課題研究

単位数	学年・クラス	使用教科書（出版社）	指導者
3単位	3年・ 化学デザイン科 デザインコース		デザインコース教員

教科・科目の目標

工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図るための学習をとおして専門的な知識と技術の深化、総合化を図る。問題解決の場面や、発表の機会を生かして自発的、創造的な学習態度を育てる。識や役割を理解させる。

評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	工業のさまざまな事象や技術的な問題に関心を持ち、その課題の解決に向けて意欲的に取り組むとともに、専門的知識や技能の深化を図りつつ、それらを総合化する創造的、実践的な態度を身に付けている。	自ら設定した課題に対して、思考を深め、デザインの基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫しながら解決を図る能力を身に付けている。	課題解決のためのデザインの各分野にわたる基礎的・基本的な技術を身に付ける。新しい技術や技能にも関心を持ち、高度な技術を駆使できる。また、その成果を効果的に表現する。	課題の解決に必要なデザイン全般に関する基礎的・基本的な知識だけでなく、各教科各科目にわたる学習成果ももとにしなが、研究課題の解決に必要な知識と技術について十分に理解している。
評価方法	出席状況 学習態度 「課題研究ファイル」 自己採点表 プレゼンテーション	学習態度 「課題研究ファイル」 プレゼンテーション	学習態度 「課題研究ファイル」 作品 プレゼンテーション	「課題研究ファイル」 作品 プレゼンテーション

到達目標に向けての具体的な取組 【評価規準を念頭に置いた指導上の留意点】	研究課題を自ら設定し、自ら考える機会を多くする。 設定した課題をどのように解決していくかを主体的に考察し、様々な分野の知識と技能を導入して解決をはかる努力する。 問題解決のためのあらゆる手法について、教師にも、生徒間でも互いに相談し、知識やアイデアを出し合いながら解決に向けて積極的に進んでいく姿勢を養う。 時間内に作品を完成できない等、目標に到達しない生徒には、放課後、休日、長期休業日の時間等を利用し補習を行う。
---	---

月	単元名	単元の目標	単元ごとの評価規準	評価観点
4 ・ 5	課題設定	研究課題の設定	関心・意欲・態度 工業のさまざまな事象や技術的な問題に関心を持ち、その中から自ら課題を設定し意欲的に取り組むとともに、専門的知識や技能の深化を図りつつ、それらを総合化する創造的、実践的な態度を身に付けようとしている。	
			思考・判断 自ら設定した課題に対して、思考を深め、デザインの基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫しながら解決を図る能力を身に付けている。基本的な理論を理解し、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に描画し、更に、創意工夫応用する能力を身に付けている。	
			技能・表現 課題解決のためのデザインの各分野にわたる基礎的・基本的な技術を身に付ける。新しい技術や技能にも関心を持ち、高度な技術を駆使できる。	

		知識・理解	課題の解決に必要なデザイン全般に関する基礎的・基本的な知識だけでなく、各教科各科目にわたる学習成果ももとにしなが、研究課題の解決に必要な知識と技術について理解している。	
研究実践	基本的な研究の手法を駆使して問題解決のための基本的な知識と技術を学ぶ。	関心・意欲・態度	工業のさまざまな事象や技術的な問題に関心を持ち、その課題の解決に向けて意欲的に取り組むとともに、専門的知識や技能の深化を図りつつ、それらを総合化する創造的、実践的な態度を身に付けている。	
		思考・判断	自ら設定した課題に対して、思考を深め、デザインの様々な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫しながら解決を図る能力を身に付けている。また、創意工夫応用する能力を身に付けている。	
		技能・表現	課題解決のためのデザインの各分野にわたる技術を身に付けている。新しい技術や技能にも関心を持ち、その技術を駆使できる。その成果を的確に表現している。	
		知識・理解	課題の解決に必要なデザイン全般に関する基礎的・基本的な知識だけでなく、各教科各科目にわたる学習成果ももとにしなが、研究課題の解決に必要な知識と技術について十分に理解している。また、その重要性を十分に理解している。	
作品制作とプレゼンテーション	研究した成果をもとに作品制作、資料作成する。研究の成果を他者に理解しやすい方法でまとめ、発表する。	関心・意欲・態度	あらゆる工業の技術的な問題に関心を持ち、その課題の解決に向けて意欲的に取り組むとともに、専門的知識や技能の深化を図りつつ、それらを総合化する創造的、実践的な態度を身に付けている。	
		思考・判断	自ら設定した課題に対して、思考を深め、デザインの各分野の知識と技術を活用して適切に判断し、互いに情報交換、アイデアを共有しながら解決を図る能力を身に付けている。総合的な理論を理解し、それらを活用して作品として仕上げる事が出来る。これらの成果を他者に分かりやすく伝達する手段を考慮し、的確に表現している。	
		技能・表現	課題解決のためのデザインの各分野にわたる知識と技術を駆使できる。新しい技術にも関心を持ち、高度な技術を応用できる。総合的な理論を理解し、それらを活用して作品として仕上げる事が出来る。これらの成果を他者に分かりやすく伝達する手段を考慮し、的確に発表出来る。	
		知識・理解	課題の解決に必要なデザイン全般に関する知識だけでなく、各教科各科目にわたる学習成果も総合しながら、研究課題の解決に必要な知識と技術について十分に理解している。	